

令和6年度
シラバス

青翔開智中学校

第2学年

もくじ

現代文	2
古典	3
地理・歴史	4
数学	5
理科	6
音楽	7
美術	8
保健体育（男子）	9
保健体育（女子）	10
技術	11
家庭科	12
英語	13
道徳	14
STEAM	15
探究Ⅱ	16

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	国語	現代文	2	必修	ホームルーム

科目の目標	(学習指導要領を参照すること) 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。				
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
評価の観点	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。		
評価の方法	ペーパーテスト・小テストなど	ペーパーテスト・成果物・探究スキルラーニングで評価する成果物など	探究スキルラーニングで評価する成果物等・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用・提出物への取り組みなど		
教科書・教材	光村図書『国語2』・育伸社『ワーク中2国語(光村図書「国語2」準拠)』・桐原書店『セレクト漢字検定 5級～2級』・エデュケーショナルネットワーク『【新版】標準 新演習 中2』・大修館書店『ビジュアルカラー国語便覧』				

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	・ガイダンス	1		
	・「クマゼミ増加の原因を探る」 【知識及び技能(1) オ】文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めること。 【読むこと ウ】文章と図表を結び付け、その関係を踏まえて内容を理解すること。	9	ペーパーテスト①	
	・探究スキルラーニング「ビブリオバトル」 【話すこと・聞くこと イ】伝えたいことを明確にして話の構成を考えること。 【話すこと・聞くこと エ】話し手の考えと比較しながら、自分の考えを深めること。	10	発表	
	・読書を楽しむ／読書感想文 【知識及び技能(3) エ】読書を通して、自分の考えを広げたり深めたりすること。 【書くこと ウ】根拠の適切さや表現の効果を考えて、自分の考えた伝わる文章になるように工夫すること。	6	感想文	
2学期	・表現を工夫して書く(職場体験先への感謝状) 【知識及び技能(1) イ】話し言葉と書き言葉を理解すること。	3	手紙	
	・探究スキルラーニング「職業ガイド」 【書くこと ア】多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすること。 【情報】思考の視覚化・メディアを比べよう	10	ポスター	
	・「モアイは語る」 【読むこと エ】観点を明確にして文章を比較し、文章の構成や論理の展開について考えること。	8	ペーパーテスト②	
	・立場を尊重して話し合う 討論で多角的に検討する 【話すこと・聞くこと オ】互いの立場や考えを尊重しながら考えを伝え合うこと。	5	発表	
3学期	・研究の現場へようこそ 【知識及び技能(3) エ】読書を通して、自分の考えを広げたり深めたりすること。	4	成果物	
	・読書に親しむ・本の世界を広げよう 読書推薦文 【書くこと オ】表現の工夫とその効果などについて、自分の文章のよい点や改善点を見出すこと。	6	成果物	
	・「君は『最後の晚餐』を知っているか」、「『最後の晚餐』の新鮮さ、魅力を効果的に伝えよう(鑑賞文) 【読むこと エ】観点を比較して文章を比較し、文章の構成や表現の効果について考えること。 【書くこと ウ】根拠の適切さを考えて説明や具体例を加え、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること。	8	ペーパーテスト③、鑑賞文	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	国語	古典	2	必修	ホームルーム

科目の目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。 ①社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 ②社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 ③言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができるようにする。	言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
評価の方法	ペーパーテスト	ペーパーテスト・成果物・探究スキルラーニングで評価する成果物など	単元で実施する成果物、ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
教科書・教材	光村図書『国語2』・育伸社『ワーク中2国語(光村図書「国語2」準拠)』・大修館書店『ビジュアルカラー国語便覧』・教育出版『中学書写』		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	・副詞・連体詞・感動詞 ・付属語 【知識及び技能(1) エ】文法について理解すること。	6	ペーパーテスト①
	・枕草子 【知識及び技能(3) ア】作品の特徴を生かして、古典の世界に親しむこと。 【知識及び技能(3) イ】古典に表れたものの見方や考え方をすること。	6	
	・「アイズプラネット」 【読むこと ア】登場人物の設定の仕方などを捉えること。	6	ペーパーテスト②
	・短歌に親しむ、短歌を味わう、短歌を作ろう 【知識及び技能(3) ア】作品の特徴を生かして、古典の世界に親しむこと。 【知識及び技能(3) イ】古典に表れたものの見方や考え方をすること。	6	成果物
	・行書で書こう 【知識及び技能(3) ウ(ア)】漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くこと。	2	成果物
	・徒然草(仁和寺にある法師) 【知識及び技能(3) ア】作品の特徴を生かして、古典の世界に親しむこと。 【知識及び技能(3) イ】古典に表れたものの見方や考え方をすること。	8	ペーパーテスト③
2学期	・漢詩の風景 【知識及び技能(3) ア】作品の特徴を生かして、古典の世界に親しむこと。 【知識及び技能(3) イ】古典に表れたものの見方や考え方をすること。	8	
	・「走れメロス」 【読むこと イ】登場人物の言動の意味などについて考えたりして、内容を解釈すること。	10	ペーパーテスト④
	・探究スキルラーニング「行書と仮名を調和させて書いてみよう」 【知識及び技能(3) ウ(ア)】漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くこと。	4	成果物
	・「盆土産」 【読むこと オ】文章を読んで感じたことを自分の経験につなげ、広げたり深めたりすること。	6	ペーパーテスト⑤
3学期	・平家物語 【知識及び技能(3) ア】作品の特徴を生かして、古典の世界に親しむこと。 【知識及び技能(3) イ】古典に表れたものの見方や考え方をすること。	8	ペーパーテスト⑥

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	社会	地理・歴史	3	必修	ホームルーム

科目の目標	【地理的分野】 地域の規模に応じて環境条件や人間の営みなどと関連付けて考察し、地域的特色や地域の課題をとらえさせる。また、地域相互の関連性・共通することの違いは諸条件の変化などに伴って変容していることを理解させる。また、地域調査など具体的な活動を通して地理的事象に対する関心を高め、様々な資料を適切に選択、活用して地理的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力や態度を育てる。 【歴史的分野】 歴史に見られる国際関係や文化交流のあらましを理解させ、我が国と諸外国の歴史や文化が相互に深くかかわっていることを考えさせるとともに、他民族の文化、生活などに関心をもたせ、国際協力の精神を養う。 歴史に具体的な事象の学習を通して歴史に対する興味・関心を高め、様々な資料を活用して歴史的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力や態度を育てる。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	【地理的分野】 日本や世界の諸地域について、その地域構成や地域的特色、地域の課題などを理解し、その知識を身に付ける。 【歴史的分野】 歴史的事象の意義や特色、相互の関連を理解し、知識を身につけ、社会生活の中で活用することができる	【地理的分野】 地理的課題を見いだし、地域的特色を環境条件や生活と関連付け多面・多角的に考察し、公正に判断し、過程や結果を適切に表現する。 【歴史的分野】 歴史的事象から課題を見いだし、意義や特色、相互の関連性を多面的に考察し、表現することができる。	【地理的分野】 地理的事象に対する関心を高め、意欲的に追究し、広い視野に立って我が国の国土及び世界の諸地域的特色について認識を養おうとする。 【歴史的分野】 歴史的事象に関する関心を高め、意欲的に追求し、社会を構成する一員としての自覚と責任を考えることができる。
評価の方法	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	クラスルームへの投稿・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
教科書・教材	『新しい社会 地理』(東京書籍)、『新しい社会 歴史』(東京書籍)、『中学校社会科地図』(帝国書院) 『中学必修テキスト 社会 地理』(東京書籍)、『中学必修テキスト 社会 歴史』(東京書籍)		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	【地理的分野】		
	○世界と日本の姿		
	・日本の姿	4	ペーパーテスト/成果物/学習の記録
	○地域調査の手法	2	
	○日本の地域的特色と地域区分	5	ペーパーテスト/成果物/学習の記録
	地形～気候～災害～人口～資源～エネルギー～産業～交通～通信		
	○日本の諸地域		
	・中国・四国地方～交通・通信を中心に～	4	
	・九州地方～自然の克服と共生～	4	
	・近畿地方～都市形成と農村の関係～	4	
	・中部地方～産業の分布を中心に～	4	ペーパーテスト/成果物/学習の記録
	探究スキルラーニング「一人一県レポート～西日本編～」	3	成果物
2学期	・関東地方～世界と結びつく中心都市～	4	
	・東北地方～伝統と変化～/北海道～大自然と開発～	4	ペーパーテスト/成果物/学習の記録
	探究スキルラーニング「一人一県レポート～東日本編～」	3	成果物
	【歴史的分野】		
	○近世の日本		
	中世の歴史復習/織田信長・豊臣秀吉による統一事業～桃山文化	4	ペーパーテスト/成果物/学習の記録
	・江戸幕府の成立と対外政策～元禄文化	9	
	・享保の改革～外国船の出現	5	ペーパーテスト/成果物/学習の記録
	課題作成「幕政改革～ダイヤモンドランニング～」	2	作品の制作
	課題作成「城から学ぶ町づくり」	3	作品の制作
	○開国と近代日本の歩み		
	・欧米の進出と日本の開国～明治維新	10	ペーパーテスト/成果物/学習の記録
探究スキルラーニング「偉人総選挙～出馬編～」	3	成果物	
・日清・日露戦争と近代産業	4		
3学期	○二度の世界大戦と日本		
	・第一次世界大戦と日本	4	
	・世界恐慌と日本の中国侵略	6	
	・第二次世界大戦と日本	6	ペーパーテスト/成果物/学習の記録
	○現代の日本と世界		
	・戦後日本の発展と国際社会	4	
・新たな時代の日本と世界	2		
探究スキルラーニング「これからの日本と世界」	2	作品の制作	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	数学	数学	4	必修	ホームルーム

科目の目標	(1) 各単元についての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数理的に捉えたり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 (2) 数の性質や文字を用いた数量関係や法則などを考察したりする力、図形の構成要素や構成の仕方に着目し、図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力、数量の変化や対応に着目して関数関係を見いだし、その特徴を表、式、グラフなどで考察する力、データの分布に着目し、その傾向を読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。 (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って検討しようとする態度、多面的に捉え考えようとする態度を養う。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	・各単元についての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 ・事象を数理的に捉えたり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	数の性質や文字を用いた数量関係や法則などを考察したりする力、図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力、数量の変化や対応に着目して関数関係を見いだし、その特徴を表、式、グラフなどで考察する力、データの分布に着目し、その傾向を読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を身に付けている。	数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうしたり、問題解決の過程を振り返って検討しようしたり、多面的に捉え考えようしたりしている。
評価の方法	ペーパーテスト	ペーパーテスト・探究スキルラーニング成果物	授業中の発言や取り組み・自己の振り返り
教科書・教材	数研出版 日々の学びに数学的な見方・考え方をはたらかせるこれからの数学2、人工知能型教材Qubena、旺文社 中学総合的研究 問題集		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス/確率	10	
	データの分析	10	ペーパーテスト①
	探究スキルラーニング「A4チャレンジ」		成果物(ポスター)
	展開と因数分解	15	ペーパーテスト②
	平方根	15	ペーパーテスト③
2学期	2次方程式	15	ペーパーテスト④
	関数 $y=ax^2$	10	ペーパーテスト⑤
	相似な図形	25	ペーパーテスト⑥
	円	10	ペーパーテスト⑦
			ペーパーテスト⑧
3学期	三平方の定理	15	ペーパーテスト⑨
	標本調査	5	ペーパーテスト⑩

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	理科	理科	4	必修	ホームルーム

科目の目標	<p>自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。</p>		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> 自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然の事物・現象から問題を見い出している。 見通しをもって観察、実験などを行っている。 得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりすると、科学的に探究しようとしている。
評価の方法	ペーパーテスト・実技(観察・実験・作図など)など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	ノート等の記述・授業の振り返り記入・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
教科書・教材	啓林館「未来へひろがるサイエンス2」、新学社「理科の自主学習2年」(自主学習ノート、計算・作図トレーニング含む)、浜島出版「最新 理科便覧」		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	【物質】 化学変化と原子・分子		
	1章 物質の成り立ち	8	【思】【主】実験レポート① 【知】単元テスト①
	2章 物質の表し方(原子・分子・化学式・化学反応式)	5	
	3章 さまざまな化学変化	9	
	探究スキルラーニング「化学かいろの最適条件を探れ」	6	【思】【主】実験レポート② 【思】TSL成果物 【知】単元テスト②
	4章 化学変化と物質の質量	7	
2学期	【生命】 生物の体のつくりとはたらき		
	1章 生物の体をつくるもの	5	【思】【主】実験レポート③ 【知】単元テスト③
	2章 植物の体のつくりとはたらき	8	
	3章 動物の体のつくりとはたらき	7	【思】【主】実験レポート④ 【思】TSL成果物 【知】単元テスト④
	4章 動物の行動のしくみ	5	
	探究スキルラーニング「体の器官の仕組み」	11	
3学期	【地球】 地球の大気と天気の変化		
	1章 地球を取り巻く大気の様子	4	【思】【主】実験レポート⑤ 【思】TSL成果物 【知】単元テスト⑤
	探究スキルラーニング「microbitを用いた気象要素の観測」	6	
	2章 大気中の水の変化	7	
	3章 天気の変化と大気の動き	5	【思】【主】実験レポート⑥ 【思】TSL成果物 【知】単元テスト⑥
	4章 大気の動きと日本の四季	3	
探究スキルラーニング「気象予報士になろう」	8		
3学期	【エネルギー】 電流とその利用		
	1章 電流の性質	8	【思】【主】実験レポート⑦ 【思】TSL成果物 【知】単元テスト⑦
	2章 電流の正体	8	
	3章 電流と磁界	9	
	探究スキルラーニング「クリップモーターをつくろう」	7	
年間まとめ		4	行動観察

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	音楽	音楽	1	必修	ホームルーム

科目の目標	表現および鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。				
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけるようにする。	曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。		
評価の方法	ペーパーテスト・実技(歌唱・器楽演奏・リズム制作)など	ペーパーテスト・鑑賞のレポート・ペア/グループワーク・発表など	ワークシート/ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など		
教科書・教材	中学生の音楽2・3年上(教育芸術社)、中学生の器楽(教育芸術社)、アルトリコーダー、音楽ノート②(教育芸術社)				

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	音楽が演奏される空間とその響き	2	ワークシートの記述
	バッハ作曲「フーガ短調」	2	ワークシート/ノートの記述
	心の歌「夏の思い出」	4	ワークシート/ノートの記述・歌唱の実技・実技テスト
	ペーパーテスト①	1	ペーパーテスト
	リズムアンサンブル	2	創作の実技・ペア/グループワーク
2学期	ベートーヴェン作曲「交響曲第5番 ハ短調」	3	ワークシート/ノートの記述
	リコーダー演奏	4	演奏の実技・ペア/グループワーク・実技テスト
	日本伝統芸能 歌舞伎	2	ワークシート/ノートの記述
	オペラの世界「アイダ」	2	ワークシート/ノートの記述
	オペラと歌舞伎の比較	1	ワークシート/ノートの記述
	ペーパーテスト②	1	ペーパーテスト
	合唱「翼をください」	4	歌唱の実技・グループワーク・実技テスト
3学期	日本伝統芸能 文楽	1	ワークシート/ノートの記述
	音楽の基礎知識 2年生のまとめ	2	ワークシート/ノートの記述
	ペーパーテスト③	1	ペーパーテスト
	ミュージカル映画「天使にラブソングを」より「Joyful Joyful」	3	鑑賞のレポート

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	美術	美術	1	必修	ホームルーム

科目の目標	(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。 (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 (3) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。				
	評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
評価の方法	対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。意図に応じて表現方法を工夫して表している。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさの調和、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		
教科書・教材	ペーパーテスト 提出作品 ワークシート				
	ペーパーテスト グループ制作 作品の合評		スケッチブックへの記述・描画 授業中の発言 教師による行動観察		
	光村図書 美術2・3				

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	読書感想画	3	作品提出 取組み観察	
	画面構成	2	作品提出 取組み評価	
	コラージュ	3	作品提出 取組み評価	
	部屋の模型	5	作品提出 取組み評価	
2学期	色について	1	レポート	
	モザイク画	3	作品提出 取組み評価	
	鑑賞	1	レポート	
	人体模型	5	作品提出 取組み評価	
	コスチューム	4	作品提出 取組み評価	
	鑑賞	2	レポート	
3学期	透視画	3	作品提出 取組み評価	
	パッケージ	4	作品提出 取組み評価	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	保健体育	保健体育(男子)	3	必修	男女別

科目の目標	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指す。また、集団でのゲームなどを通して、粘り強くやり遂げる・ルールを守る・集団に参加し協力するといった態度を養う。			
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身につけている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとしている。	
評価の方法	ペーパーテスト・実技テスト等	ペーパーテスト・実技テスト レポート・発表等	授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等	
教科書・教材	最新中学保健体育(大修館書店)、中学保健体育ノート(大修館書店)、図解中学体育(あかつき教育図書株式会社)			

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション 体づくり運動 新体力テスト	6	・新体力テスト結果等
	陸上 ・走運動(短距離走、中・長距離走、リレー) 保健 生活習慣病 生活習慣病の予防	10	・単元テスト① ・実技テスト
	球技1 ネット型「バドミントン」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・ストロークの理解、サービス、ラリーの組み立て) 保健 がんとその予防、生活習慣病・がんの早期発見とその回復	10	・単元テスト② ・実技テスト
	球技2/体育理論 ゴール型「ハンドボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解) 保健 喫煙と健康 飲酒と健康	10	・実技テスト ・授業態度
2学期	球技3/体育理論 ゴール型「バスケットボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解) 保健 薬物乱用と健康、喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけと対処	11	・単元テスト③ ・実技テスト
	球技4/体育理論 ベースボール型「ソフトボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(打撃、捕球、送球などの用具操作、走者と連携した打撃による攻撃とその守備) 保健 けがの原因と防止、交通事故の実態と原因	12	・単元テスト④ ・実技テスト
	球技5 ゴール型「サッカー」 ・基本的技能の習得とゲーム(パス、トラップ、シュート、攻撃と守備の原則の理解) 保健 交通事故の防止、自然災害によるけがの防止	12	・実技テスト ・授業態度
	武道・空手 ・基本形、約束組手 保健 応急手当の意義と基本、心配蘇生	6	・発表会
3学期	器械運動 マット、跳び箱 保健 ・心身の機能の発達と心の健康	10	・ダンス発表会
	球技6 ネット型「卓球」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・スイングと構え、サービス、ラリーの組み立て)	10	・単元テスト⑤ ・実技評価チェックシート
	ダンス ・現代的なリズムのダンス	8	・単元テスト⑤ ・実技テスト

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	保健体育	保健体育(女子)	3	必修	男女別

科目の目標	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指す。また、集団でのゲームなどを通して、粘り強くやり遂げる・ルールを守る・集団に参加し協力するといった態度を養う。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身につけている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとしている。
評価の方法	ペーパーテスト・実技テスト等	ペーパーテスト・実技テスト レポート・発表等	授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等
教科書・教材	最新中学保健体育(大修館書店)、中学保健体育ノート(大修館書店)、図解中学体育(あかつき教育図書株式会社)		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション 体づくり運動 新体力テスト	6	・新体力テスト結果等
	球技1/体育理論 ゴール型「ハンドボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解) 保健 ・体の発育・発達 ・健康の成り立ち ・運動と健康	10	・単元テスト① ・実技テスト
	陸上 ・走運動(短距離走、中・長距離走、リレー)	10	・実技テスト
2学期	球技2 ネット型「バレーボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パス、サーブ、アタック、攻撃と守備の原則の理解) 保健 ・呼吸器・循環器の発育・発達 ・生殖にかかわる働き成熟	10	・実技テスト ・授業態度
	球技3/体育理論 ベースボール型「ソフトボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(打撃、捕球、送球などの用具操作、走者と連携した打撃による攻撃とその守備)	11	・単元テスト② ・実技テスト
	球技4/体育理論 ゴール型「バスケットボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	12	・実技テスト
	球技5 ネット型「バドミントン」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・ストロークの理解、サービス、ラリーの組み立て)	12	・実技テスト ・授業態度
	武道:空手 ・基本形、約束組手 保健 ・休養・睡眠と健康 ・自己形成	6	・発表会
3学期	ダンス ・現代的なリズムのダンス	10	・ダンス発表会
	保健 ・心と体のかかわりとストレス ・ストレスへの対処のしかた	10	
	器械運動 ・マット、跳び箱 保健 ・心身の機能の発達と心の健康	10	・単元テスト③ ・実技評価チェックシート
球技6 ネット型「卓球」・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・スイングと構え、サービス、ラリーの組み立て)	8	・実技テスト	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	技術・家庭	技術	1	必修	ホームルーム

科目の目標	生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することを目指す。				
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。	生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。		
評価の方法	ペーパーテスト・実技(観察・実験・作図など)など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	カルテの記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など		
教科書・教材	技術・家庭(技術分野)(開隆堂)				

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス	1	カルテ・発表
	生活や社会を支える生物育成の技術	1	カルテ・発表
	・身の回りにおける生物育成の技術を調べ、生活や社会に果たしてきた役割や方法、工夫について考える。	1	ワークシート①提出
	さまざまな生物育成の技術	1	カルテ・発表
	・作物、動物、水産生物及び森林に関わる栽培・飼育・育成技術について知る。	1	ワークシート②提出
	生物育成の技術による問題解決(課題の設定と設計)	1	カルテ・発表
	・問題解決の手順を知り、生物育成の技術を用いて解決したい問題を見つけ、課題を設定する。	1	ワークシート③提出
	・設定した課題に基づき、育成環境の調節方法を構想して、育成計画を具体化する。	1	実技
	・安全・適切に栽培・検査し、必要に応じて適切に対応する。	1	実技
	・設定した課題の解決状況を評価するため、作物の生育状況と、育成環境の調節、成長の度合いなどのデータを記録する。	2	実技・記録作成
これからの生物育成の技術	1	カルテ・発表	
・生物育成の技術の学習を振り返り、生物育成の技術と私たちの未来についてまとめる	1	ペーパーテスト①	
2学期	エネルギー変換の技術	1	カルテ・発表
	①生活や社会とエネルギー変換の技術	1	カルテ・発表
	②エネルギー資源の利用(資源の種類、発電と送電、効率と省エネ)	1	ワークシート④提出
	電気の利用	1	カルテ・発表
	①電気エネルギーの特徴	1	カルテ・発表
	②熱・光への変換技術	1	カルテ・発表
	③動力・音・信号への変換技術	1	ペーパーテスト②
	④回路と回路図	1	ワークシート④提出
	⑤テーブルタップの分解と組み立て、修理	2	実技
	エネルギー変換模型の製作	3	実技
①カム機構模型の製作		作品①	
②クランク機構模型の製作	3	作品②	
3学期	エネルギー変換技能を用いたカラクリ模型の製作	6	
	・設計	(1)	
	・製作	(4)	作品③
	・発表	(1)	レポート

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	技術・家庭	家庭	1	必修	ホームルーム

科目の目標	実践的、体験的な活動を通して、生活をより良くしようとする主体的な態度を育てる。				
評価の観点	知識・技能 生活と技術について理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけているか。	思考・判断・表現 生活や社会の中から問題を見つけ課題を設定し、解決策を構想し実践しようとしているか。実践した内容を「評価する」、改善に向けて「表現する」など課題を解決する力を身につけているか。	主体的に学習に取り組む態度 よりよい生活の実現に向けて課題の解決に主体的に取り組む、ふりかえって「改善する」、生活を工夫し「創造する」など実践しようとしているか。		
評価の方法	ペーパーテスト・実技	ペーパーテスト・発表・グループ活動・作品の製作	提出物・授業中の発言や取り組み		
教科書・教材	「技術・家庭 家庭分野」開隆堂出版				

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	○家庭科ガイダンス	1	
	○食生活 食事の役割について考える	2	提出物
	健康によい食習慣 中学生に必要な栄養	2	学習に取り組む態度
	栄養素のはたらきと6つの基礎食品群	4	
	献立づくり	2	
2学期	○調理をしよう 調理の基本 肉の調理 魚の調理 野菜の調理	2 4	提出物
			学習に取り組む態度
	生鮮食品の選択と保存	2	
	加工食品の選択と保存	2	作品製作
	食品の安全と情報	2	
	地域の食文化	1	
	持続可能な食生活をめざして	2	ペーパーテスト②
3学期	○消費生活と環境 消費生活のしくみ 購入方法と支払い方法	1 2	提出物
	情報を活用する 暮らしの中のマーク	1 1	学習に取り組む態度
	消費者被害と消費者の自立	2	ペーパーテスト③

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	外国語	英語	5	必修	ホームルーム

科目の目標	英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、英語を聞くこと・読むこと・話すこと(やり取りと発表)・書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力や論理的思考を育成することを目指す。本学年在籍中に英検3級取得を目指す。また、英語の学習を通して、他者を配慮し受け入れる寛容の精神を獲得し、英語話者や外国にルーツのある人々と関わりながら、多面的思考ができるようになる。		
評価の観点	知識・技能 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。実際のコミュニケーションにおいて、日常的话题や社会的な話題について話されたり書かれたりしている内容を捉える技能を身に付けている。また、事実や自分の気持ちなどを、簡単な表現で相手に伝え合ったり、話したり、書いたりする技能を身に付けている。	思考・判断・表現 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について聞いたり読んだりして必要な情報や概要、要点を捉えている。また、事実や自分の気持ちなどを、簡単な表現で相手に伝え合ったり、話したり、書いたりしている。	主体的に学習に取り組む態度 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手や書き手などに配慮しながら、主体的に英語で話されていることを聞こうしたり、書かれたことを読もうとしたり、伝え合おうとしたり、話そうとしたり、書こうとしている。
評価の方法	単元テスト(リスニング・リーディング 含む) 探究スキルラーニング 成果物など	単元テスト(リスニング・リーディング・スピーキング 含む) 探究スキルラーニング 成果物など	探究スキルラーニング 自己評価 リフレクション ELSA・Qubena・文法演習への取り組みなど
教科書・教材	NEW CROWN English Series 2, チャンクで英単語 Basic 第2版(以上、三省堂) Game Changer: Level 1 (ケンブリッジ大学出版、中学英語をもう一度ひとつひとつわかりやすく。(学研)、人工知能型教材Qubena(株式会社Compass)、ELSA Speak(ELSA, Corp.)		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション	1	
	Game Changer: Unit 1 Around Town There is/are 構文・頻度を表す表現(Chapter 14 いろいろな文型/ Chapter 3 品詞の基礎 の一部)	8	単元テスト①
	Game Changer: Unit 2 Delicious Diversity 許可を表すcan・提案を表す表現・代名詞(Chapter 7 複数形・命令文 / Chapter 11 助動詞・have to など) [1]	8	単元テスト②
	Game Changer: Unit 3 What a vacation! be動詞過去形・There was/were構文(Chapter 9 過去形・過去進行形 の一部)	8	単元テスト③
	文法演習	11	単元テスト①・②・③に含む
	探究スキルラーニング①「異文化理解プログラム ～文化を見つめ直してみよう～」(異文化理解講座: Culmony)	16	成果物など
	映画を見ながら英語の表現を知ろう	3	
2学期	Game Changer: Unit 4 We All have a Story 一般動詞の過去形①(Chapter 9 過去形・過去進行形 の一部) [2]	8	単元テスト④
	探究スキルラーニング②「英語多読絵本を絵コンテと英文で紹介しよう」	6	成果物など
	Game Changer: Unit 5 Incredible Journeys 一般動詞の過去形②・可能を表すcould(Chapter 9 過去形・過去進行形 の一部)	8	単元テスト⑤
	Game Changer: Unit 6 Heros Make a Difference 過去進行形①(Chapter 9 過去形・過去進行形 の一部)	8	単元テスト⑥
	探究スキルラーニング③「Show & Tell」	13	成果物など
	スピーキングテスト	1	単元テスト⑦
	文法演習	22	単元テスト④・⑤・⑥・⑦に含む
3学期	Game Changer: Unit 7 Great Ideas 過去進行形②・疑問詞Whoseと所有代名詞	8	単元テスト⑧
	Game Changer: Unit 8 Our Natural World 不定詞・接続詞(Chapter 12 不定詞(基礎) / Chapter 13 接続詞) [3]	8	単元テスト⑨
	探究スキルラーニング④ 視野を広げるトレーニング～客観的主張と根拠を添えて～	10	成果物など
	文法演習(Chapter 14 いろいろな文型 / Chapter 15 比較 / Chapter 16 受け身)	21	単元テスト⑩
	中2総復習	7	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	道徳	道徳	1	必修	ホームルーム

科目の目標	<p>○レジリエンス教育を通してメタ認知的な視点を身につけ、適切な自己受容・他者受容につなげ自己肯定感を育む。</p> <p>○ダイバーシティ教育として、様々な人権問題について深く学び道徳的価値観を広げ、それに基づいた生き方についての自覚を深化させる。</p> <p>○様々な活動の発表や講演、交流事業を通して多面的、多角的な道徳的理解を基礎とした実践力を育成する。</p> <p>これらの軸を通じて、今後の社会においてよりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。</p>
評価の方法	<p>数値による評価は実施しない。</p> <p>授業で使用するワークシートや振り返りにおける生徒の記述、授業中のようすなどから個々の道徳性の成長を見取る。</p> <p>評価は年度末に記述で通知する。</p>
教科書・教材	東書 新訂新しい道徳2

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス/PBISを基にした目標の作成 調査フェイズ	1	
	異学年交流	2	
	自己決定によって自己の変化を促す	3	
	レジリエンスⅡ⑤自分から見た自分と他者から見た自分⑥小さな成功体験	2	
	地域理解(博学連携)	2	
	見えない障がいについて	2	
	PBISを基にした学期の振り返り / 次学期の目標設定	1	
2学期	ガイダンス/PBISを基にした目標の作成 調査フェイズ	1	
	職業体験「働くこと」について	2	
	カウンセリングの手法とロールプレイ	2	
	レジリエンス⑦小さな成功体験を積み重ねる	1	
	地域理解(池田家墓所)	3	
	かぞくについて	2	
	多様な性への理解	2	
	レジリエンス⑧強みTEAMすごろく	1	
PBISを基にした学期の振り返り / 次学期の目標設定	1		
3学期	ガイダンス/PBISを基にした目標の作成 調査フェイズ	1	
	いのちのもちもの検査	2	
	グループディスカッション「対話」	2	
	3年生に向けて	1	
	PBISを基にした学期・年間の振り返り / 道徳の振り返り	1	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	次世代	STEAM	1	必修	学年

科目の目標	<p>予測不可能な時代(VUCA時代)において、直面する課題を創造的に解決するために必要な思考力やテクノロジー活用の素養を身に付けることを目的とし、次の3点を目標に設定する。</p> <p>1:課題解決のための過程を、システム思考の型を活用して設定をすることができるようになる。</p> <p>2:センサーを用いてデータを収集したり、プログラミングを活用してデバイスを動かしたりすることができるようになる。</p> <p>3:複数の方法から適切な表現の手段を選択して、自身の考えを表現できるようになる。</p>				
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	プログラミングを使ってデバイスの制御をすることができるか。 ソフトウェアやアプリケーションの使用方法を理解し、成果物作成のために活用することができたか。	思考ツールを使って課題解決の過程を設定することができたか。 多様な表現ツールを使って共感を得る成果物を作成できたか。	成果物作成に当たり創意工夫を行い、積極的に活動に取り組むことができたか。		
評価の方法	プログラミングコード等の成果物 作品等の成果物		各種ワークで作成されたワークシート 各種ワークで作成された作品	授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等	
教科書・教材	適宜資料等を配布する				

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	○ガイダンス(授業の目的・目標の共有、年間授業計画の説明等)	1	
	○生成AIの活用について	1	作品の制作
	○システム思考 ・思考ツール活用ワーク(課題発見)	2	
	○情報の収集 ・アンケート作成、データ収集(Googleフォーム、Googleスプレッドシート等)	2	作品の制作
	・商圏レポート GISを用いた商圏レポートを通して統計データを用いたアイデアの提案	3	作品の制作
	・センサーを活用したデータ収集ワーク(micro:bit使用)	3	作品の制作
	○3Dモデリング ・3Dモデルを用いた空間制作を通して、表現の質を高めるワーク	4	作品の制作
2学期	○ピクトグラム制作	3	作品の制作
	○プログラミング ・webページ制作を通して、HTML/CSS/JSについて理解を深める。	8	作品の制作
3学期	○デジタル表現 ・クリエイティブツールを活用したデジタルコンテンツの作成(Adobe Creative Cloud)	8	作品の制作
	・1年間の作品をまとめた動画作り。		

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	総合的な学習の時間	探究Ⅱ	2	必修	学年

科目の目標	探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次の通り育成する。 (1) デザイン思考を活用した課題解決の過程を通して、課題解決のプロセスを理解し、創造的に課題解決できるようになる。 (2) 職業体験の中から企業が抱える課題を見だし、解決のためのアイデアを考え、まとめ・表現することができるようになる。 (3) チーム内で役割を分担しながら探究活動を進める中で、自身の役割を精一杯遂行し、時には仲間を助け、よりよい成果物ができあがるようになる。				
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
評価の観点	デザイン思考を活用した課題解決の過程を通して、課題解決のプロセスを理解し、創造的に課題解決できるようになったか。	職業体験の中から企業が抱える課題を見だし、解決のためのアイデアを考え、まとめ・表現することができるようになったか。	チーム内で役割を分担しながら探究活動を進める中で、自身の役割を精一杯遂行し、時には仲間を助け、よりよい成果物を作ることができたか。		
評価の方法	探究活動の成果物(アイデアの試作品や発表会の内容)と成果物作成までの過程(チームでの取り組み状況等)から総合的に評価する。				
教科書・教材	学びの技(玉川大学出版部), ENAGEED CORE vol.4				

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	探究ガイダンス	2		
	デザイン思考活用ワークショップ	2		
	○学校に関する課題の解決策を提案しよう	2		
	共感:行動観察の練習	2		
	共感:インタビューの準備	2		
	共感:校長先生にインタビューしてみよう	2		
	問題提起:行動観察の結果をまとめて課題を設定しよう	2		
	アイデア創出:設定した課題の解決アイデア決め	2		
	プロトタイプ:解決アイデアのプロトタイプ作成	2		
	テスト:発表準備	2		
	テスト:発表会①	2		
	発表会振り返り	2		
	職場体験ガイダンス	2		
2学期	データを活用した企業研究	2		
	○「課題解決型職場体験」職場体験準備	2		
	共感:職場体験	終日		
	共感:職場体験のまとめ	2		
	問題提起:課題の設定	2		
	アイデア創出:解決アイデアを考える	2		
	プロトタイプ:プロトタイプの計画・設計	2		
	プロトタイプ:プロトタイプの作成	2		
	発表資料の作成	2		
	中間発表会②(校内)	2		
	プロトタイプ作成・修正	6		
	発表資料の修正	2		
	中間発表会③(校内)	2		
3学期	発表資料作成	4		
	発表準備・練習	4		
	青開学会(探究活動成果発表会)	終日		
	青開学会振り返り	2		
	1年間の振り返り	2		